



土の中から見た信長・秀吉の時代

主催 / 京都商工会議所 協力 / 京都考古資料館

京都に深く関わった人物として、織田信長と豊臣秀吉を欠くことはできません。しかしながら、信長が造営した旧二条城や二条殿、終焉の地である本能寺などは現在地上から窺い知ることができません。一方、秀吉が造営した聚楽第や御土居、方広寺の大仏、伏見城などもその痕跡は僅かなものにしかすぎません。

これらの遺構が京都の地下に眠っていることが、近年の発掘調査によって徐々に明らかになりつつあります。また、当時の京都のにぎわいを彷彿とさせる茶陶などの遺物も各所で見つかっています。

今回は、特別企画として埋蔵文化財の調査、研究に携わる関係者をお招きし、これまでの調査で明らかになったことを紹介、解説していただきます。

◆日時◆ 平成23年5月14日(土)
13:30~15:00

◆会場◆ 京都商工会議所 講堂

◆講師◆ 吉崎 伸氏

財団法人京都市埋蔵文化財研究所 調査課長

1957年岡山県出身生まれ。奈良大学文学部史学科卒業後、財団法人京都市埋蔵文化財研究所勤務。現在調査課長。平安京をはじめ京都市内の遺跡全般を調査。また、そのかたわらNPO法人水中考古学研究所に所属、坂本龍馬率いる海援隊の備船「いろは丸」など水中遺跡の調査に従事。



二条殿の湯屋（風呂）遺構

二条殿は織田信長が京都での住まいとして整備し、本能寺の変では織田信長の長男、信忠がここで自害した。発掘調査で湯屋（風呂）の遺構が見つかった。

◆受講料◆ 無料（事前申込制）

◆定員◆ 200名（定員になり次第締め切ります）

【受講申込みについて】

- ① 下記申込書に必要事項をご記入の上、4月28日(木)までに FAX、郵送、メールにてお申し込みください。電話での受付は行いませんので、ご了承ください。(定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください)
- ② 参加いただける方には、開催1週間前を目途に「受講証」を発送いたしますので、当日必ずご持参ください。「受講証」発送まで特にこちらから連絡いたしません。定員オーバーのために受講いただけない方にはその旨を連絡いたします。

【問い合わせ・申込み先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習会係

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル (地下鉄烏丸線「丸太町」駅 6番出口すぐ)

TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail : school@kyo.or.jp

5月14日開催 土の中から見た信長・秀吉の時代 受講申込書

【氏名】	ふりがな	【ご住所】 〒 _____	
	漢字		
TEL	_____	FAX	_____
【緊急連絡先】 (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します)			
TEL	_____	※左記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話など) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です	